

書籍搬入上の留意事項

初版（2025 年 12 月）

日本出版取次協会

【目 次】

I .目的	3 P
II .（取次会社が扱う）書籍について	3 P
III .留意事項	
《 1 》 搬入日申請・確定およびその後のスケジュールについて	3 P
《 2 》 搬入時の荷姿基準について	3 P
《 3 》 搬入時間の厳守	5 P
《 4 》 商品強度について	5 P
《 5 》 書籍内容物について	5 P
《 6 》 セット商品について	5 P
《 7 》 バーコードの位置、背表紙の有無	6 P
《 8 》 積込について	7 P
《 9 》 東京出荷協定について	8 P
《 1 0 》 輸送ケースの制作について	9 P
《 1 1 》 拡材について	9 P
（参考）都道府県別店着地図	10 P

I【目的】

多品種、少量部数、商品価値維持の長期性という特性を持つ書籍、全国の書店・図書館・ネット書店はじめ読者へ正確に供給するためには、印刷・製本・取次・輸送・小売店などの流通上の各段階における、円滑かつ効率的な作業が必要です。

II【（取次会社が扱う）書籍について】

- ① ISBNコードが付与されており表記があること
- ② 中身に広告掲載がないこと（自社商材の広告は除く）
- ③ 奥付（書名、発行所、発行所連絡先、ISBNは必須）の表記があること
- ④ 表紙及び背表紙があり、それぞれに書名が記載されていること
- ⑤ 製本されており、30ページ以上あることが望ましい

III【留意事項】

《1》搬入日申請・確定およびその後のスケジュールについて

現在、取次協会では JPRO 近刊書誌情報を基に書籍新刊ライン送品の業量平準化に取り組んでおり、各出版社から近刊書誌情報をご登録頂く事により、出版業界を取り巻く輸送問題の改善及び全取次の仕入が同一銘柄・同一搬入日にて受付を実施しています。

また出版社は事前に搬入日が確定することにより、事務作業の効率化を図ることができることもあり、下記進行スケジュールを確認の上、ご協力頂きますよう宜しくお願い致します。

- 1) JPRO「近刊情報」に必要項目を搬入予定日の60日前までにご登録をお願いします。
※上旬銘柄は前々月25日、16日以降の下旬銘柄は前月10日が登録締切です。
- 2) 搬入日の最終確定は搬入前月15日頃（上旬銘柄）、搬入前月の最終日頃（下旬銘柄）となります。書籍進行委員会からは確定日の連絡はありません。ご相談時のみご連絡させていただきます。
- 3) 搬入日の5営業日前までに該当の取次会社に見本出しをお願いします。
- 4) 搬入日の3営業日前が取次会社との部数契約（搬入部数・搬入日時・搬入場所）日になります。
- 5) 搬入日前日が伝票決定日となります。
何か不都合が発生した場合は伝票決定日の午前中までにご連絡ください。
以降のご連絡につきましては搬入事故扱いとなり、取次において事故処理対象になります。

《2》搬入時の荷姿基準について

各取次会社では、搬入から短期間で複数商品を組み合わせで箱詰めし、各書店へ出荷しています。定型外の形状で搬入されると、作業効率が低下し、書店店頭への着荷遅延や商品汚破損に繋がる可能性があります。

商品(他社商品含む)に汚破損を生じさせることなく、かつ円滑に商品を出荷するために、搬入時の荷姿について下記のサイズ規定と重量基準を定めます。

(1) 各判型サイズ規定

■ 基本判型基準

A3判・B4判・A4判・B5判・B5変型判・A5判・B6(四六)判・新書判・文庫(A6)判

→上記以外については各取次仕入窓口にご相談ください

■ 最大サイズ

(縦) 319 mm × (横) 430 mm × (高さ) 195 mm

→上記サイズを超える商品については各取次仕入窓口にご相談ください

■ 最小サイズ

(縦) 100 mm × (横) 100 mm × (高さ) 5 mm

→上記サイズを下回る判型の商品、または薄い商品については各取次仕入窓口にご相談ください

(2) 重量基準

- 各判型における1結束の「重量」については下記、上限を目安とします。

【1 結束重量基準】

・A3判・B4判・A4判・B5判・B5変型判・A5判 ⇒ 10Kg以下を目安とします

・B6(四六)判・新書判・文庫判 ⇒ 5Kg以下を目安とします

・高さ195mmを超えない範囲で結束してください

・高さ195mmを超える場合は5冊単位で調整してください

(3) 各種注意事項

1) 形状が通常の出版物と異なる商品

- 円形、穴あき、凹凸のある形状、素材が紙製以外(プラスチックやリング付き)等、汚破損を生じさせる可能性のある商品については、他商品含むリスクを伴う観点から汚破損防止による商品の保護材(輸送ケース・シュリンクなど)をご用意いただく場合がございますので、改善または調整が可能な日程で事前に各取次の仕入窓口にご相談ください。

2) 単品重量に関する注意事項

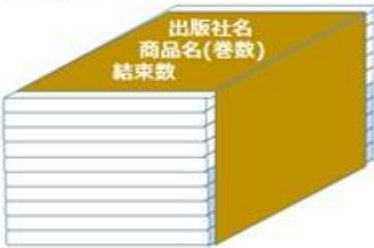
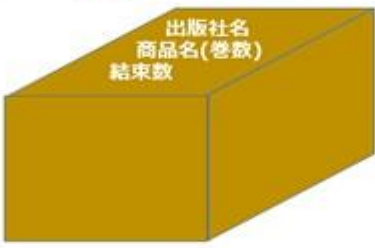
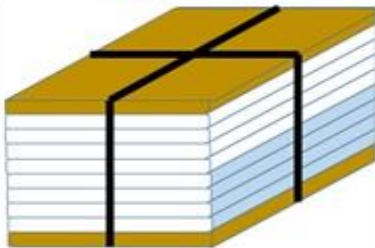
- 商品重量は差異がないようにしてください。(同一重量の商品をご搬入ください)
- 現品に即した重量を申請してください。重版刊行に伴う紙質による重量変更が生じる場合は、必ず事前にご連絡をお願いします。

3) 価格に関する注意事項

- 価格変更のみを理由にISBNの変更はできません。
- 価格変更の際は、価格変更の1週間前を目途の取次に申告ください。
- 同一価格の商品をご搬入ください。

4) 商品搬入時の注意事項

- 指定専用パレットをご使用ください。（二方差し⇒1,100mm×900mm）
- クラフトのり巻き梱包でご搬入願います。完全梱包、紐梱包は受品できません。

○ クラフトのり巻き梱包	✕ 完全梱包	✕ 紐梱包
 <p>出版社名 商品名(巻数) 結束数</p> <p>一般的な梱包方法</p>	 <p>出版社名 商品名(巻数) 結束数</p> <p>開梱に時間を要する</p>	 <p>汚破損のリスクを伴う</p>

- ケース(段ボール)に入った状態で受品できません。必ずケースから出した状態でご搬入ください。
- 輸送中の荷崩れ防止のため、パレットへの積み方は1段1段、交互積みになしてください。

5) 「セット」商品搬入時の注意事項

- 搬入時について商品が判別できるようにパレット単位で四方へ張り紙看板を添付してください。
- 1セット、1個口、1パレットでの搬入をお願いします。

《3》 搬入時間の厳守

書籍の新刊および重版再配本の取次への搬入時間は以下の通りです。

- ・製本所から直接搬入の場合 12:00 まで
- ・宅配などを使用する場合 契約搬入日の前営業日の午後（13:00～16:00 目安）指定

ただし新刊以外のセット商品、拡材などはこの限りではありません。搬入場所とともに事前にご確認ください。

該当商品が上記時間内に搬入されない場合、搬入遅延すなわち搬入取消になるため事務手数料が発生します。

《4》 商品強度について

荷重 200kg を 24 時間かけても傷まない強度を確保してください。

《5》書籍内容物について

書籍には付録を付けることができません。

《6》セット商品について

- * 日本図書コード管理センター刊行の「ISBN および日本図書コード書籍 JAN コード利用の手引き」に準じます。

(1) 複数巻で構成されている出版物で各巻を分売する場合(分売可の場合)

- ・各巻ごと、それぞれ異なる ISBN を付与し、奥付にも記載します。
- ・複数巻をセットケースに収めて流通・販売する場合は、セットケースに対しても全巻をカバーする新たな ISBN を付与します。
- ・流通上、日本図書コードと書籍 JAN コードの表記が必要な場合、分売する書籍各巻ごと、及びセットケース双方に、付与した ISBN から作製した日本図書コードおよび書籍 JAN コードを規定の位置に表記します。

(2) 複数巻で構成されている出版物を全巻セット揃いのみで販売する場合(分売不可の場合)

- ・各巻ごと、それぞれ異なる ISBN を付与し、奥付にも記載します。
- ・複数巻をセットケースに収めて流通・販売する場合は、セットケースに対しても全巻カバーする新たな ISBN を付与します。
- ・流通上、日本図書コードと書籍 JAN コードの表記が必要な場合、セットケースに、付与した ISBN から作製した日本図書コードおよび書籍 JAN コードを規定の位置に表記します。(各巻ごとには表記は不可となります)

《7》バーコードの位置、背表紙の有無

＊日本図書コード管理センター刊行の「ISBN および日本図書コード書籍 JAN コード利用の手引き」に準じます。

(1) バーコードの位置について

バーコードの位置については、書店の POS レジでの読み込み時や棚卸時、オンライン書店や取次会社等での自動送品の機械読み取りに適した表記位置としても規定されており厳守してください。表記ルールに関しては ISBN の手引きをご確認ください。

バーコードの記載・表示位置（裏表紙）

- ・ バーコードの始まり（端）まで、背（綴じ側）から 12 ミリ
- ・ バーコードのバー上端まで天から 10 ミリ
- ・ 配置変更や拡大・縮小は不可

(2) バーコード表記に関する注意点（抜粋）

表記・印刷は「白地にバーコードをスミ（墨）のせ」を原則とします。

- ・ 印刷面にデザインなどで地色や絵柄がある場合は、規定に従って白地の窓あけをして表記します。
- ・ 特に赤や青の背景色上に表記したものは光学機器で読み取りできないのでルールを厳守ください。
- ・ 取次作業現場では高速でバーコードの読み込みを行い、自動仕分け機にて作業を実施します。

原則に沿わない表記は、機械での作業の障害となりコスト増の要因になります。ご理解いただき、表記ルールの徹底をお願いします。

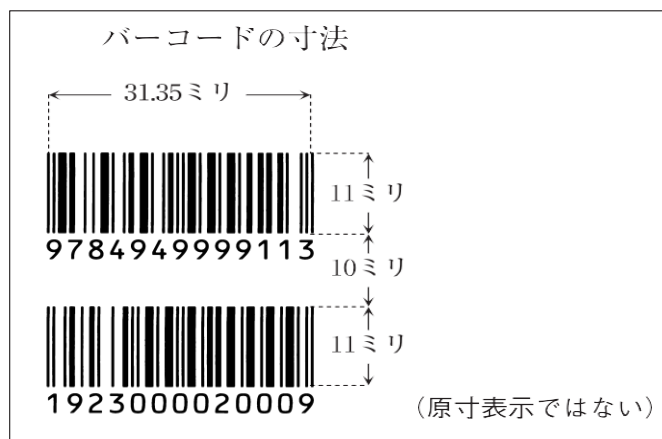
（３）背表紙の有無（中綴じ）の扱いについて

背表紙のない中綴じは下記の観点から原則お断りさせていただきます。

- ・取次流通において作業効率の低下や破損のリスクが高まるため。
- ・書店店頭において検品や仕分けに支障をきたすほか、棚差しができないため陳列や取扱い時に混乱を招くため。

（４）バーコードの大きさ

バーコードの大きさにも決まりがあります。拡大・縮小はできません。



《８》 積込について

（１）積込とは

出版社が地区ごとの発売日を指定する形態を積込といいます。遠隔地でも首都圏と同日、または近い日付に発売するために搬入から発売日までの日数を通常より多く取ります。

これに対してほとんどの書籍の新刊の発売日については搬入発売という形態がとられ、取次搬入と同時に書店店頭での販売開始可能を意味します。

（２）目的

積込は地区間および同地区内での書店間の発売日格差の解消を目的とします。遠隔地から先に出荷し、同一地区に対して発売日を指定します。

（３）種類

積込には２日型、３日型、４日型の３種類があり、型の数が多いほど搬入から発売までの日数も長くなります。４日型は沖縄・離島を除き全国一斉発売をする形態です。積込商品の取次への搬入日は発売日に対して積込型から逆算して設定されます。

(4) 積込の刷り部数基準(目安)

積込2日型	初版 10 万部以上
積込3日型	初版 10 万部～20 万部
積込4日型	初版 20 万部以上

(5) 地区(2025 年 7 月時点)

後述の県別店着地図参照。

(6) 発売日設定可能曜日

積込2日型	火・水・木・金・土
積込3日型	水・木・金・土
積込4日型	木・金・土

搬入日から起算した発売日

	2 日型	3 日型	4 日型
2 日目地区	+3 営業日	+4 営業日	+5 営業日
3 日目地区	+4 営業日	+4 営業日	+5 営業日
4 日目地区	+5 営業日	+5 営業日	+5 営業日

沖縄・離島の発売日は+6 営業日以降になります。

(7) 申請方法

発売の 45～30 日前を目安に所定の協定品申請書を書籍進行委員会へ提出してください。

《9》東京出荷協定について

(1) 東京出荷協定とは

東京出荷協定とは出版社が搬入日および取次から書店への出荷日を統一する形態のことをいいます。
積込同様、書店間の発売日格差を解消することを目的とします。

(2) 東京出荷協定の指定可能日

月～木曜日搬入の場合：翌営業日が東京出荷協定

首都圏は搬入日の翌営業日午後に着荷次第販売可能
以降、それ以外の地区は着荷次第販売可能

金曜日搬入の場合：土曜日が休配日でなければ土曜・月曜どちらも指定可能

土曜日指定の場合 首都圏は土曜日午後に着荷次第販売可能
月曜日指定の場合 首都圏は月曜日午後に着荷次第販売可能
以降、それ以外の地区は着荷次第販売可能

(3) **東京出荷協定の刷り部数基準（目安）**

東京出荷協定 5 万部以上

(4) **申請方法**

発売の 45～30 日前を目安に所定の協定品申請書を書籍進行委員会へ提出してください。

《10》**輸送用ケースの制作について**

(1) **輸送用ケースと販売用ケースの違い**

輸送用ケースとは、書店店頭までお届けするケースです。輸送用宛名が貼付されます。

販売用ケースとは、セット商品などを店頭でそのまま販売するためのケースです。商品の一部であり、輸送用宛名は貼付されません。混送時のみ可。（化粧箱、セットケースとも呼ばれます）

(2) **輸送用ケース形状の注意点** ※流通上支障がないか、予め取次に確認してください。

- 1) 装飾等は施さず、一見して輸送用ケースと分かる形状にしてください。
- 2) ケース外面に「輸送用ケースの為、ケースの破損交換には応じられない」旨の文言を記載してください。
- 3) 取次からの出荷に際して、側面に宛名を貼付する場合があるため、向かい合う2つの側面（面積の小さい方の側面）には、貼付スペースとして、文字等の記載をしないでください。
- 4) 輸送用ケースのまま販売する場合、宛名の剥がし跡がケースに残り、顧客からのクレームの対象となる可能性があります。その場合クレームには各出版社にてご対応いただく事になります。

《11》**拡材について**

(1) **【封筒入り（混送）】サイズ**

基本的に角 2 封筒サイズ（332mm×240mm）以下です。

但し B4（364mm×257mm）までは対応可能です。

拡材料金については各取次の仕入窓口にご確認ください。

(2) **【段ボール入り（混送）】**

サイズ： A5（210mm×148mm）～B4（364mm×257mm） 厚さ： ～50mm

(3) **【段ボール入り（1 個出し）】サイズ：**

セットのサイズ規定に準じます。

・セット（及び 1 個出し）のサイズ規定：

最大サイズ：（縦）420mm ×（横）300mm ×（高さ）350mm

最小サイズ：（縦）205mm ×（横）180mm ×（高さ）50mm

重量： 10kg まで

※混送＝書籍の荷物に拡材を混ぜて出荷する方法。

※一個出し＝他の商品と組み合わせず、単体で出荷する方法

※凹凸の無い形で搬入を厳守してください。凹凸がある場合、他の商品と混送ができなくなり、場合によっては取り扱いが中止になる可能性があります。

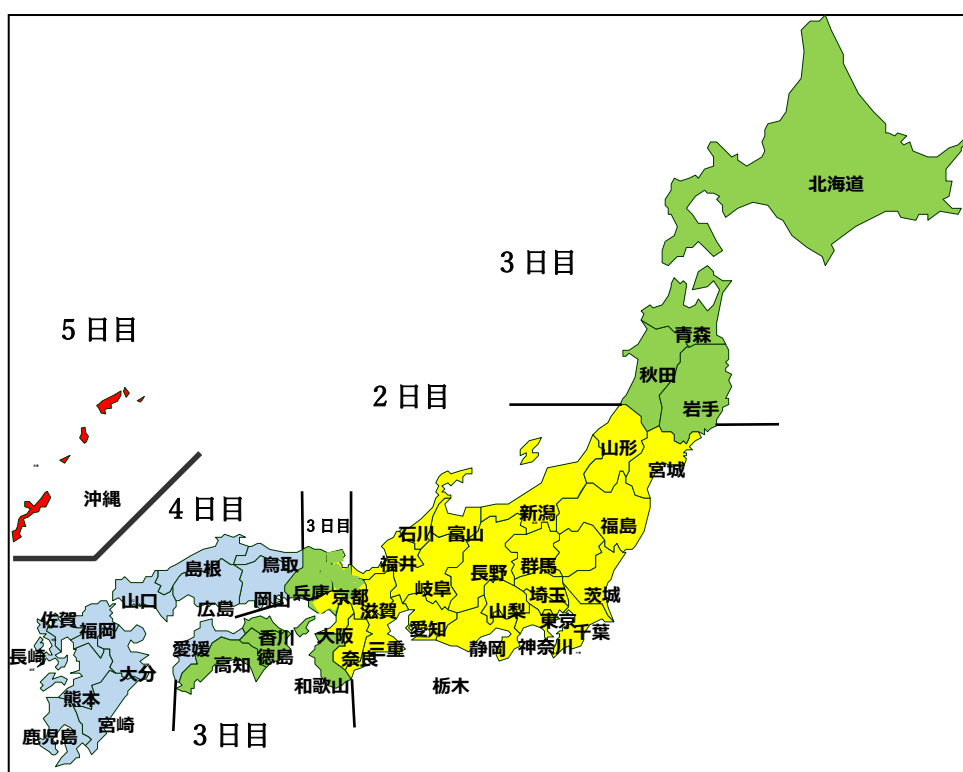
※角 2 封筒のサイズを超える拡材は別途、各取次の仕入窓口までご相談ください。

<注意事項>

記載のサイズを超過した場合、ラインでの作業が出来ません。各販売会社の出荷現場にて特別な対応が発生し、別途費用をご負担いただきます。

《参考》都道府県別店着地図

2024 年 4 月 1 日から <書籍>



■ 2 日目地区 東北～近畿 (京都南部・兵庫東部)含む

■ 3 日目地区 北海道・青森・秋田・岩手・京都北部・兵庫西部・和歌山・香川・高知・徳島

■ 4 日目地区 愛媛・中国・九州

■ 5 日目地区以降 沖縄(離島)